

芳本信子先生(医学博士・管理栄養士、朝日大学歯学部非常勤講師)の講演、お粥の試食
妊娠・子育て中の方向け離乳食・食育講座を開催(笠松町)

「乳幼児期の食育と心の成長」～乳幼児の食事！実は介護食？～

主催:笠松町 協力:ママ・ベビーサポートおくむら 3/13(火)10:30～笠松中央公民館

離乳食や乳幼児期の食事は子どもの発育の上で重要です。ところが、新しく親になる方の多くは、離乳食や食育について正しい知識を身に着ける機会が乏しく、不安になりがちです。産婦人科では離乳食を教える機会は少なく、内容も表面的なものに限られます。自分の親に聞けない人もおり、親の知識や経験が現代には合わないこともあります。そこで、このたび、笠松町は「ママ・ベビーサポートおくむら」(笠松町、助産師 奥村佳子)の協力により、朝日大学歯学部非常勤講師の芳本信子先生を招き、離乳食・食育講座を開催します。講演のあと、お米から炊いたお粥と、ごはんから炊いたお粥の試食をして、乳児の記憶に残る味の違いを実感していただきます。ママ・ベビーサポートおくむらは今後、近隣の医療施設や歯科医などと連携して、離乳食・食育の正しい知識の普及に注力する予定です。

写真:2017年11月28日の芳本信子先生による食育講座の様子(主催:ママ・ベビーサポートおくむら)



<本講座の意義>

- ・私たちは毎日、何気なく食事をしていますが、人は食べる事で命を繋いでいきます。子どもの離乳食期に、世代を超えて、改めて「食べる」ことを意識する機会を提供します。
- ・お米から炊いたお粥と、ごはんから炊いたお粥を試食して、乳児の記憶に残る味の違いを実感します。
- ・祖父、祖母が学んでおけば、孫を預かる際に役立ちます。
- ・離乳食は介護食としても応用できるため、親を介護している方・これからする方にも役立ちます。

<イベント概要>

タイトル:「乳幼児期の食育と心の成長」～乳幼児の食事！実は介護食？～

講師:芳本信子(朝日大学歯学部非常勤講師、元名古屋文理大学短期大学部教授、医学博士、管理栄養士)

日時:2018年3月13日(火)10:30～11:40 場所:笠松中央公民館(1階和室) 定員:30人

対象:子どもが生まれる前の方、子育て中の方、その家族の方(祖父、祖母含む)、ほかどなたでも

主催:笠松町 協力:ママ・ベビーサポートおくむら

■ママ・ベビーサポートおくむら概要

事業内容:母乳育児相談、産前産後の母親の心と体のケア、各種イベント開催

所在地:岐阜県羽島郡笠松町清住町 41-3 設立:2015年7月

代表:奥村佳子(助産師、バースアテンダント) TEL:058-387-3035 E-mail:okumura@mama-baby.jp

<ご取材については、準備の必要上、こちらにご連絡ください>

【お問い合わせ】 ママ・ベビーサポートおくむら 広報代行 (株)インフォデザイン 門脇

電話:050-3717-0758 E-mail:info@info-de.co.jp